

授業科目		科目概要・形式		配当年次		オンライン参加	
特別講義Ⅱ（各領域共通）		2 単位 30 時間 講義科目		博士後期 1 年次～3 年次 通年開講		☑・不可 (下記 6. 参照)	
領 域 名	保健・医療・福祉政策システム		対人ケアマネジメント		基礎研究・実用技術		
科目責任者 (領域代表)	千葉 敦子		篠原 博		七島 直樹		
担 当 者	大西 基喜		角濱 春美		井澤 弘美		
	大山 博史		佐藤 愛		神成 一哉		
	川口 徹		鹿内 彩子		今 淳		
	古川 照美		篠原 博		佐藤 伸		
	児玉 寛子		谷川 涼子		七島 直樹		
	齋藤 圭介		出貝 裕子		乗鞍 敏夫		
	坂下 智恵		鳴井 ひろみ		福士 勇人		
	相馬 正之		福井 幸子		李 相潤		
	反町 吉秀		山本 茂		渡邊 龍憲		
	瀧澤 透						
	千葉 敦子						
	松村 健太						
	村上 眞須美						
	三好 美紀						
	安永 明智						
吉池 信男							
1. 科目のねらい・目標							
各領域における研究を深化させるために、最先端の知識や技術を学習する機会として、外部講師による特別講義を実施する。							
2. 授業計画・内容							
各領域において年 2 回の実施（計 6 回）を原則として、特別講義を企画し、学生に周知する。 3 年間の間に、他領域の企画した特別講義も含め、5 回以上の出席と事後レポートの提出を課す。							
3. 教科書、参考書							
特になし。（必要があれば、随時提示する。）							
4. 成績評価方法							
事後に提出するレポートにより評価する。及第点（60 点）以上のレポートの提出 5 回以上をもって、単位の修得とし、最終得点は及第点に達したレポート 5 回分の平均点（小数点以下四捨五入）とする。なお、6 回以上レポートの提出があった場合は、上位 5 回分のレポートの平均点とする。							
5. 受講要件							
なし。							
6. 社会人学生に対する配慮							
基本的にオンラインでの出席を可とする。							
7. その他							
オンデマンドの可否は外部講師の判断によります。オンデマンド可となった場合、視聴の上、個別の課題提出などにより出席とみなします。							